



きずな 絆



異常気象の今年の夏が少しずつ色あせ、うろこ雲や虫の音や空の色が秋の訪れを教えてくれます。秋の気配は嬉しいけど少しもの悲しく感じるのは私だけでしょうか。。



「がんばらない介護」

誰かをケアするときには、自分をケアすることも忘れないで

～臨床心理士・産業カウンセラー 内田恵理子（うちだえりこ）氏～

がんばらない、とは『ギブアップしよう』という意味ではなく、『あきらめない』という意味

～医師、諏訪中央病院 名誉院長「がんばらない介護生活を考える会」『がんばらない』（集英社）委員鎌田實（かまたみのる）氏～

今日一日また一日とつないでいく介護

～ホリプロ・タレント荒木 由美子（あらかき ゆみこ）氏～

それぞれの人生を大事に、一回きりのいのちを楽しみながら

～特定非営利活動法人日本アビリティーズ協会会長 伊東 弘泰（いとう ひろやす）氏～

「がんばらない」っていうのは意外に大変なこと。でもがんばりすぎは禁物。不道徳なくらいでいいんです。

～医士博士 渡辺 俊之（わたなべ しゆん）氏～



褥瘡へのチームケア

①褥瘡発症の原則

持続的な圧迫

早期発見が大切

摩擦やスリの予防も大切

褥瘡発症には栄養障害がつきもの

②具体的な対応

・スキンケア、摩擦の予防

体圧の分散

入浴・清拭

安全に栄養を進めるために栄養改善
・口腔ケア
・入れ歯の手入れ
・摂食嚥下訓練

褥瘡ケアを行うことは医師の関与と訪問看護師の関与が必要です。同時に介護の部分（口腔ケア、食事介助、摂食嚥下訓練など）栄養改善に関する事項が大切です。



お困りの方がいらっしゃいましたらお気軽に
社協介護支援センター（45-3073）までご連絡ください。
ケアマネが迅速に対応させていただきます。

